

事務事業名	真岡市河川愛護会支援事業				担当	建設部 建設課 管理係		
政策名	D	自然と潤いがある安全快適なまちづくり			増補版施策名			
施策名	5	良好な生活環境の保全			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和57年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠								
予算科目	1. 一般会計	8. 土木費	3河川費	1河川総務費				
事業概要	市は、地域の河川が快適で潤いのある空間として保全されるよう期し、また、河川愛護意識を普及させることを目的に、真岡市河川愛護会が行う活動を支援している。活動内容は、河川愛護月間（7月）における河川環境の保全・再生への取り組み推進と河川愛護意識の醸成、7月第2土曜日の河川クリーン大作戦への参加、市内一斉清掃等。 真岡市自治会連合会の理事が河川愛護会の役員となり、自治会連合会長が会長を務めている。事務局は真岡市建設課に置いている。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 30年度実績 会計事務及び各種申請等事務、総会の開催。 河川愛護（クリーン大作戦）活動の参加状況を把握し協力区へ補助金交付事務。 31年度計画 平成30年度と同様	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移								
	名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)		
	ア 会議開催回数	回	1	1	1	1	1		
	イ 市交付金額	円	0	10,000	10,000	10,000	45,000		
	ウ								
エ									
オ									
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 市民	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移								
	名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)		
	ア：市民	人	80,590	79,422	79,542	79,414	79,324		
	イ								
	ウ								
エ									
オ									
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 河川愛護活動を促進する。 河川愛護意識を高める。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移								
	名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)		
	ア：河川愛護活動に参加した市民の割合	%	9.6	8.2	8.2	10.1	10.1		
	イ								
	ウ								
エ									
オ									
④結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか） 良好な河川環境をつくる。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移								
	名称	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)		
	ア：きれいな街と感じている市民の割合	%	79.6	75.9	78.1	80.9	78.2		
	イ								
	ウ								
エ									
オ									
(2) 総事業費の推移		単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(見込)		
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
			県支出金	千円	0	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0	0
			一般財源	千円	0	10	10	10	45
	事業費計(A)		千円	0	10	10	10	45	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	50	50	50	50	50	
		人件費計(B)	千円	210	208	208	208	208	
	トータルコスト(A)+(B)		千円	210	218	218	218	253	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	昭和57年に栃木県河川愛護連絡会が発足したことをきっかけに開始された。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	平成24年度に栃木県道路愛護連合会と栃木県河川愛護会連合会が統合し、栃木県道路河川愛護連合会が発足した。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	河川愛護会や河川クリーン作戦等への参加者からは、特に要望等は寄せられていない